

近畿都市学会会報

2026/2/25 No.226

事務局 〒577-8502 東大阪市小若江3-4-1 近畿大学総合社会学部田中研究室気付

E-mail info@kintoshi.site ホームページ <https://kintoshi.site/>

2025年度研究発表会のお知らせ

研究発表会を以下の日程、会場で実施します。
連名者が会員であれば発表者は非会員でも構いません。卒業論文、修士論文の提出の時期ですので、卒業論文、修士論文をベースとした発表も歓迎します。

日程：3月28日(土) 午後2時30分～
会場：茨木市文化子育て複合施設「おにクル」
3階多目的室M2
<https://www.onikuru.jp>

発表者がいない場合は開催致しません。開催の有無、及び発表プログラムはホームページでお知らせします。

研究発表申込：3月15日(日)締切

研究発表を希望する方は、報告題目・氏名・所属を、近畿都市学会事務局(info@kintoshi.site)宛メールでご連絡下さい。要旨の提出は不要です。

会場の「おにクル」は久会長が館長を務めており、伊東豊雄氏の設計で建築関係者の視察も多い施設です。施設見学も兼ねてぜひお越し下さい。

日本都市学会学会賞の推薦について

2026年度の日本都市学会各賞の推薦依頼が来ています。学会賞(奥井記念賞)については3点まで、まちづくり賞については1点を、理事会で審査の上、近畿都市学会から推薦します。

■学会賞(奥井記念賞)

・賞の対象：2024年1月1日～2025年12月31日(奥付記載日)に刊行の著作物の著者で、著者全員が学会個人会員であるもの。過去に受賞した著者(共著を含む)は不可。

■まちづくり賞

・賞の対象：都市学発展に貢献し、新しい考え方を示した地域調査機関や行政機関等の報告書の作成あるいはまちづくり等の企画・実施に、中心にかかわった会員
・賞の対象期間：2023年1月1日～2025年12月31日(刊行物の場合は奥付記載日)

推薦希望の方は、3月31日までに近畿都市学会事務局(info@kintoshi.site)宛メールでご連絡下さい。自薦、他薦問いません。外国語著作賞についてはすでにエントリーを終了しています。

なお、推薦が決定した場合、奥井記念賞は推薦著書の現物(7部(献本))を、日本都市学会学会賞事務局(中四国都市学会)までお送り頂きます。(返却希望の場合は、2部を除き返却可能です)

2025年度総会報告

2025年度総会を2025年6月29日(日)に追手門学院大学茨木総持寺キャンパスにて開催し、以下の事項が報告、提案・承認されました。

(1) 2024年度事業報告 庶務委員会

- ・理事会の開催
2024年7月1日(月) オンライン開催
その他、随時メール稟議を行った。
- ・評議員会および総会の開催
2024年7月13日(土) 奈良大学にて開催
- ・ニューズレターの発行
第221号 2024年5月10日付発行
第222号 2024年6月18日付発行
第223号 2025年2月5日付発行
- ・日本都市学会各賞候補の推薦
会員からの応募が無く、推薦を行わなかった。
- ・会員数の報告
会員総数 112名(2025年4月末現在)
内 普通会员92名、名誉会員(日本都市学会在籍)5名、名誉会員(近畿のみ)11名
近畿のみ会員(学生会員、他地域)4名
- ・会員管理システムの解約
4月末日をもって、株式会社プロアクティブ「MMB 会員管理システム」の契約を終了した。
現在、独自の会員管理システムを構築中。

集会委員会

- ・大会の開催
2024年7月13日(土)に奈良大学にて開催した。
- ・研究発表会の開催
2025年3月23日(日)に近畿大学東大阪キャンパスにて開催した。

編集委員会

- ・『都市研究』の発行
『都市研究』20号を2024年12月31日に発行した。
特集：ポストコロナにおける企業の対応
・加藤一誠「ランドハンドリングと保安検査の人材不足」
・朴井 晃「ポストコロナにおける大阪府内地方

公営企業法適用病院の現在地－経営強化プランを通じての経営形態からの考察－」

査読論文

- ・中井郷之「商店街における新型コロナウイルス感染症からのレジリエンス－大阪心斎橋筋・黒門市場の事例比較を中心に－」
 - ・中谷年成「健康寿命延伸に關与する日常の活動要因」
- 2023年度大会研究発表会タイトル一覧
2024年度大会研究報告要旨
付録
近畿都市学会会則、『都市研究』(近畿都市学会学術雑誌)執筆要項・投稿規定、編集後記

・J-STAGE への論文掲載

『都市研究』収録論文のJ-STAGE 掲載について、19号・20号の掲載を開始した。
今後は筆者に掲載確認を行い、バックナンバーも順次掲載を行っていく予定。

(2) 2024年度決算

収入の部	予算額	決算額
会費	840,000	600,000
寄付・その他	0	282
積立金	0	0
前年度繰越金	876,654	876,654
計	1,716,654	1,476,936

支出の部	予算額	決算額
日本都市学会費	360,400	329,800
大会運営費	0	0
会議費	100,000	94,200
印刷費	350,000	38,940
人件費	0	0
業務委託費	180,000	181,104
通信費	100,000	46,171
運搬交通費	30,000	0
消耗品費	20,000	660
雑費	5,000	1,120
予備費	571,254	0
次年度繰越金	0	784,941
計	1,716,654	1,476,936

(3) 新役員人事

会長：久隆浩

理事：石田信博、石原肇、稲垣稜、佐野光彦、
田中晃代、中井郷之、中川万喜子、中西久雄、

根田克彦、和田真理子（以上、再任）

中谷年成（以上、新任）

評議員：飯田匡、碓井照子、香川貴志、加藤一誠、
栗山尚子、後藤暁夫、酒井高正、坂西明子、
佐々木雅幸、長尾謙吉、藤井正、朴井晃、
山崎健（以上、再任）

佐藤彰男、高橋愛典（以上、新任）

監事：井上馨、高山正樹（以上、再任）

(4) 2025 年度事業計画

庶務委員会

・理事会の開催

2025 年 6 月 12 日(木) オンライン開催

2025 年 12 月、2026 年 2 月、4 月開催予定

・評議員会および総会の開催

2025 年 6 月 29 日(日) 追手門学院大学茨木

総持寺キャンパスで開催

・ニュースレターの発行

第 224 号 2025 年 5 月 19 日付発行

第 225 号 2025 年 6 月 16 日付発行

第 226 号 2024 年 8 月発行予定

第 227 号 2024 年 12 月発行予定

第 228 号 2025 年 2 月発行予定

・日本都市学会各賞候補の推薦

2026 年 3 月頃、会員からの応募を募り理事会
にて候補者を決定

・近畿都市学会論文賞の決定

受賞者は 45 歳以下、共著は第一著者のみ

・ホームページの拡充およびメーリングリスト
の開始準備

集会委員会

・大会の開催

2025 年 6 月 29 日(日) 追手門学院大学茨木
総持寺キャンパスで実施

・研究発表会の開催

2026 年 3 月に開催予定

編集委員会

・『都市研究』21 号 2025 年 12 月発行予定

・『都市研究』バックナンバーの電子化と J-
STAGE、ホームページによる公開の準備

(5) 2025 年度予算

収入の部	予算額	昨年度額
会費	840,000	840,000
寄付・その他	0	0
積立金	0	0
前年度繰越金	784,941	876,654
計	1,624,941	1,716,654

支出の部	予算額	昨年度額
日本都市学会費	340,000	360,400
大会運営費	0	0
会議費	50,000	100,000
印刷費	550,000	350,000
人件費	0	0
業務委託費	60,000	180,000
通信費	100,000	100,000
運搬交通費	20,000	30,000
消耗品費	10,000	20,000
雑費	5,000	5,000
予備費	489,941	571,254
計	1,624,941	1,716,654

会員増、会費納入の徹底による収入増の工夫、
会費長期滞納者の除籍（3 年滞納による除籍）、
会員管理システムの契約解除、『都市研究』の表
紙の簡素化及び電子出版化の検討、理事会のオン
ライン開催、メーリングリストによる情報提供等
による支出減の工夫によって、今年度も引き続き
財政健全化に向けて努力を行う。

(5) 事務所移転に伴う会則変更

近畿大学総合社会学部田中晃代研究室内に事
務所を変更することに伴い会則を変更する

2025 年度大会研究報告の開催報告

6 月 29 日（日）総会終了後、研究報告会を開
催し、以下 10 題の研究報告がされました。

地域連携教育による地域資源の発掘と発信
—まち歩きゲーム（ロゲイニング）の活用—

藤井正・植田耀仁・溜池優悟・辻野直仁
土川晃世・沖田優太郎（追手門学院大学）

地域社会が求める「連携力重視型人材」の育成
牧野光朗（追手門学院大学）

「観光まちづくり」に対する狭義の都市計画等の
可能性についての予察的検討—倉敷市を事例に
荒木俊之（大阪成蹊大学）

郊外団地における外国人に対する関心の希薄さ
とその背景
—日本人住民の地域産業への意識に着目して
雫佳鈺・式王美子（立命館大学）

ブラジルの国土像と都市システムとサッカーク
ラブの立地
松田隆典（滋賀大学）

自治体病院における公民協働の可能
～PFI スタッフのコロナ対応を通じての検証～
朴井晃（帝京大学）

大阪府豊中市における公民連携による「ものづく
り企業」の持続的な発展に向けた取組み
石原肇（近畿大学）

道の駅におけるパンデミック耐性と防災機能
—新型コロナウイルス感染拡大期の計量分析—
松尾隆策（明治大学）

地域社会DXにおける条件不利地域の自治体とメ
ディアの協業の可能性について
井上あい子（ai株式会社）

地域特性の複合的影響に関する分析
—健康寿命を指標とした相互作用効果の検討
中谷年成（立命館大学）

『都市研究』の刊行・論文募集について

『都市研究』の刊行について定期的な刊行をめ
ざしてまいります。つきましては、査読論文の投
稿をよろしくお願いたします。執筆要項はホー
ムページの「刊行物」ページをご覧ください。

年会費納入のお願い

2025 年度会費の納入がお済みでない方は以
下の口座まで振込をお願いします。普通会員は年
8,000 円、学生会員等近畿都市学会のみ所属の会
員は年 4,000 円です。最終払込年度は、宛名ラ
ベルで確認できます。

- ・ゆうちょ銀行振替口座
00990-7-86235 近畿都市学会
- ・ゆうちょ銀行〇九九店(ゼロキユウキユウ店)
当座 0086235 キンキトシガツカイ

■会員異動

- 入会 海野大 内田絢汰 小栢慎一朗
中井政友
- 退会 丸野三明 今田彰 山口三十四
- 逝去による退会 天野光三

事務局より

■ホームページによる情報公開について

会報や総会・研究発表会の告知、各種募集等の
情報は、ホームページにて情報公開を行っていま
す。また、会員各位からホームページでの情報公
開の希望がありましたら、事務局までご連絡くだ
さい。

■会員情報変更について

会員情報に変更があった場合は、ホームペー
ジの Google フォームでお知らせ下さい。入会希望
用の Google フォームもあります。

■お問い合わせ

退会のお申出等、お問い合わせは E メール
(info@kintoshi.site)等をお願いします。

近畿都市学会事務局

〒577-8502 東大阪市小若江3-4-1

近畿大学総合社会学部田中晃代研究室気付

E-mail: info@kintoshi.site

ホームページ <https://kintoshi.site/>